

No.	質問者	質問事項
1	(4番) 脇田千代志	<p>1. 洋上風力発電の誘致について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆漁業者の権利を守るために国への情報提供をすべきでは。</li> </ul> <p>2. 今冬の豪雪を機とした災害への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆初動対応と優先順位の基準は。</li> <li>◆指揮命令系統はどうであったか。</li> <li>◆1車線先行除雪方式への町の見解は。</li> <li>◆孤立想定と防災計画について町の見解は。</li> <li>◆今回の反省と今後の改善策は。</li> </ul>
2	(2番) 村上 一	<p>1. 「国保税の引き下げ」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆町民の生活実態と「国保税引き下げ」の要望についての見解は。</li> <li>◆「財政調整基金」の取り崩しで国保税を引き下げるべきでは。</li> </ul> <p>2. 「補聴器購入補助制度の導入」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆補聴器の有効性と「補聴器購入助成制度」を求める町民の声についての見解は。</li> <li>◆「補聴器購入助成制度」を隠岐の島町も導入すべきでは。</li> </ul>
3	(5番) 山田浩太	<p>1. 令和8年度隠岐の島町施策方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「隠岐びとの心」を育むため町民に求めるものは。</li> <li>◆「誰」にとっての快適な住環境を整備するのか。</li> <li>◆地元事業者を守るための具体的な島内流通の考えは。</li> </ul>
4	(1番) 松山 貢	<p>1. 本町保健福祉計画に係る ACP／人生会議の現在地と展開について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆総合保健福祉計画に係る ACP 等の今後の取り組みは。</li> <li>◆ACP×ART としての施策は。</li> <li>◆町オリジナルエンディングノートの立案は</li> </ul>
5	(9番) 菊地政文	<p>1. 本町におけるベーシックサービスの確立について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆本町の基礎的行政サービスの位置づけは。</li> <li>◆医療体制の基礎的行政サービスは。</li> <li>◆高齢者の交通支援は。</li> <li>◆独居高齢者の見守り支援は。</li> <li>◆老人介護施設の維持の具体策は。</li> </ul>

No.	質問者	質問事項
6	(13番) 石田茂春	1. 空き家解体の助成金について ◆危険家屋に認定されなくても解体すれば助成金を出すべきでは。
7	(8番) 村上謙武	1. 新たな産業の育成について ◆本町の特性を最大限に活用した「戦略的な取組」や、今後、企業と行政が一体となり持続可能な形態による新たな産業の姿とは。 ◆地理的制約のないIT企業の誘致に対する取り組みと現状は。 ◆水産資源の産地ブランド化と販路拡大に対する取り組みと現状は。 2. 財政の健全化について ◆歳入不足を基金の取り崩しで補う手法が続いているが、今後の対応は。 ◆自主財源の確保と、令和7年度ふるさと納税事業に戦略的に取り組んだその効果と実績は。 ◆町有施設の売却・譲渡を検討するうえでの具体的な目標と、財政負担の軽減予想は。
8	(6番) 牧野牧子	1. 「子育てしやすい環境づくり」について ◆安心して子供を産み、育てることができるサポート対策は。 2. 「町民の健康増進」について ◆健康寿命の延伸についての考え方は。 3. UI ターン対策について。 ◆「移住・定住相談窓口」の充実を図り、更なるUI ターン者の確保を。
9	(12番) 前田芳樹	1. 水田耕作放棄地の増加への抑止対策について ◆水田耕作放棄地対策支援金制度を策定して企業的経営の水田耕作者の保護育成をしなければ、条件不利地の水田は耕作放棄が進む。その抑止対策を。